

さくら(3・5さいじ)

秋はあっという間に去り、朝晩の冷え込みが厳しくなりましたが、子どもたちは日中の太陽の暖かさを感じ、元気にあそんでいます。先月は栗を拾ったり、モウ、柿を見上げたり、畑の冬野菜を毎日眺める等、食欲の秋でした。また園庭では、年長さんを中心にサッカーを楽しむ姿が見られました。勝負に熱くなり、たくさんのお気持ちを凝らす中で、友だち同士で遊びを進めていくにはどうしたらいいか考える機会になったようです。サッカー大会前には、3歳児さんからのサプライズ応援にもパワーをもらい、一生懸命ボールを追いかけ、お友だちにエールを送り、試合後にお互いをねぎらう姿が輝いていました。今月も寒さに負けず、元気にあそびたいと思います！



うめ(1・2さいじ)

「どんぐりのいう、ちがう！」散歩に出た時そんな言葉が聞かれました。「??」と思いきや、子どもたちの様子を見ると、木に付いているのと下に落ちていたのを比べて一言…「ほんとにね」と感心して一場面でした。秋の自然物にたくさん触れることができる環境の中で、たくさん「発見」や「気づき」に出会えています。またバイクや三輪車などの乗り物も大好き！石遊びはさくら組さんと草花を使ってゼリーやカレーを作り、お店屋さんごっこなど楽しいことで盛り上がりましました。今は手作り楽器を鳴らしたり、よりきり遊びが楽しくなっています。日に日に寒くもなりますが、健康に過ごして、今月も様々な体験を通してぐんぐん成長していきます。

